

動かすな！ 震災2周年 傷だらけ 原発

7月11日(土)午後1時30分～

柏崎地区中央コミュニティセンター

(柏崎市東港町5-5-5 電話0257-21-5711)

想定をはるかに越える地震に襲われ、傷だらけになった柏崎刈羽原発が、去る5月9日に運転再開されました。しかし、数々のトラブルや放射能漏れなど、文字通り「満身創痍」—ボロボロの状態です。また、県の設置した技術委員会でも、断層や設備の健全性など、重大な問題の多くが残されたままとなっています。これまでもデータ改ざんや何度もの火災など、東電の姿勢や安全管理能力は信用できません。このままなし崩し的に次々と本格稼働を許してはなりません。この問題に取り組んできた科学者や市民が問題点を報告し、皆さんと一緒に考えます。



■問題提起・報告：山口幸夫さん（原子力資料情報室）

■パネルディスカッション

○コーディネーター：山口幸夫さん／矢部忠夫さん（柏崎市議）

○報告：立石雅昭さん（新潟大教授）／井野博満さん（東京大名誉教授）

／桑原三恵さん（新潟市・巻）

■会場との質疑（終了16:15予定）

原発からいのちとふるさとを守る県民の会

連絡先：

○新潟市中央区新光町6-2 新潟県平和運動センター TEL025 (281) 8100

○柏崎市扇町2-15 柏崎地区労 TEL0257 (23) 4376